

# 山行報告書

作成:2012年6月19日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	竜ヶ岳 1099.6m	目的[方法]	お試し(冬期下見)
期間	2012年6月11日(月)	形態	周回
参加人数	2人		

行動記録: 晴れのち雨時々曇り 行動時間: 約7時間(休憩含む)  
 碧海信用金庫今村支店P(530,535)=豊田南IC=桑名IC=コンビニ=R421=宇賀溪無料P(700,725)-宇賀溪案内所(730,740)-新遠足尾根登山口(810)-岩場 634m(850,905)-遠足尾根出合(925)-休憩(1015,1030)-裏道分岐(1040)-治田峠分岐(1050)-竜ヶ岳(1110,1135)-重ね岩(1204)-石樽峠(1240,1250)-小峠-旧R421-石樽トンネル(1355,1405)-R421-宇賀溪案内所(1425,1455)-宇賀溪無料 P(1500,1515)=10km=六石高原ホテル温泉/夕食/装備&パッキング説明(1530,1800)=桑名IC=豊田南IC=公園P(1930)



- ☆現地情報
- R421 沿い無料P 10台程  
宇賀溪入口手前橋を渡った横
  - 協力金 ¥200/人  
案内所で徴収
  - 有料駐車場 150台 トイレ有  
宇賀溪入口  
駐車料 ¥500 (協力金含む)
  - 宇賀溪案内所 桑名ICより20km  
登山箱有  
管理人常駐  
冬期週末のみ  
キャンプ場、バンガロー
- ☆その他
- 温泉 六石高原ホテル  
13:00~22:00  
¥600
  - 豊田南-桑名IC 通割往復 ¥1900

日誌:  
 無料 P にてストレッチ後出発前にすべきことを説明して出発。常駐の案内所で協力金を支払い情報を得て平坦な道歩く。新遠足尾根コースの道標から杉木立の胸突き急登をジグザグに進むと開けた小さな岩峰から竜ヶ岳が望める。遠足尾根に乗ると樹相は一変し山頂に向う緩やかな登山路はよく踏まれ、タノウツギ、ヤマツツジなど観られるも芒洋とした笹原に羊の群れは見当たらず。データを収集する方に地図の作成過程や積雪期の山容まで教示していただきありがたい。すっぽりとガスに包まれた山頂に先客数名。そそくさと昼食を摂って西の石樽峠に向け下山すると雨が降り出す。溝道、固定ロープの砂ザレを急降下して一旦車道に出ると逆コースの単独者から安全を期してそのまま国道を勧められる。小峠分岐を見送りひたすら歩くと地形図に昨年9月に開通したばかりの石樽トンネルはなく、貰った案内所の地図で確認して戻る。先に山頂を出発した滝コースの方よりも結局早く着く。六石の温泉後夏山に向けて無雪期テ泊装備とパッキングの説明をして終了する。

感想:  
 地図の読み方だったり、山の知識や装備の知識がないので覚えることがたくさんあるなと思いました。体力的には不安はありませんでした。山頂は霧でしたが、十分に楽しむことができました。(お試し体験のHさん)  
 10年ぶり3度目にして高山の雰囲気があるのに気付く。吹きさらしの冬の難しさもさることながら大いに魅了させてくれるに違いない。できればもう一度Hさんと山頂に立ち、厳冬期の真っ白い羊の群れを探してみたいものです。(後ろを歩く人)